

新型コロナワクチンの集団接種情報

予約は
お早めに！



64歳以下の新型コロナワクチンの集団接種について、次のとおり一関市総合体育館会場の予約から接種までの流れに変更があります。また、同会場でも12歳から17歳の人々のワクチン接種ができるようになりました。これから予約する場合は、今回掲載した内容を参考に予約の手続きをしてください。

■一関市総合体育館（ユードーム）会場

ワクチン接種日程		受付時間	使用するワクチン (予定)
1回目	2回目		
9月11日(土)	10月9日(土)	16:00～16:20 16:20～16:40	武田／モデルナ社製 ※4週間の間隔をおいて2回接種します。
9月18日(土)	10月16日(土)		
9月25日(土)	10月23日(土)		
9月26日(日)	10月24日(日)	11:20～11:40	
		15:20～15:40	

■予約から接種までの流れ

町新型コロナワクチン接種予約



①インターネット(24時間対応)で予約する

▷予約の締め切りは、接種日の2週間前までです。

接種を希望する人は早めにご予約ください。

※電話での予約は、町新型コロナワクチン接種対策チームまでお願いします。

②予約した人に「予約票」が届く(1回目接種日の約2週間前)

▷届いた予約票の予定接種日を変更・キャンセルする場合は、予約票に記載してある手続きを確認してください。

③ワクチン接種を受ける

▷接種当日は、予約票・接種券・予診票・本人確認書類を必ず会場に持参してください。

■12歳から17歳のワクチン接種について

12歳から17歳のワクチン接種は、十分な説明と同意確認を行うため医療機関での個別接種を原則としていますが、一関市総合体育館で集団接種(武田／モデルナ社製ワクチン)を受けることもできます。同会場での接種を希望する場合は、次の点にご留意ください。

▷新型コロナワクチン予防接種についての説明書(※¹)を必ずお読みになり、本人と保護者が納得のうえで接種を受けてください。

※¹「武田／モデルナ社製」の説明書は、町ホームページで確認できます。



▷接種当日は、必ず保護者が同伴してください。

▷インターネットでの予約はできません。電話での予約をお願いします。

▷集団接種会場は、短時間に多くの人の接種を行っています。そのため、基礎疾患がある

など、医師への相談や個々に応じた対応が必要な場合は、医療機関での個別接種をお勧めします。

■長島体育館での集団接種について

長島体育館で行う集団接種は、10月で終了予定です※²。同会場で接種を希望する人は、10月1日(金)までに1回目の接種を受けてください。予約は早めにお手続きください。

※²日程はQRコードを参照してください。



▷集団接種終了後のワクチン接種は、一関市内の一部の医療機関でワクチン接種する事ができる予定となっております。詳細が決まり次第広報などでお知らせします。

■問い合わせ先

町新型コロナワクチン接種対策チーム(保健センター内) ☎34-9808
(受付時間 平日9:00～16:30)

平泉大文字送り火



町の夏の風物詩として親しまれている送り盆行事「平泉大文字送り火」が今年も8月16日に開催されました。この行事は、藤原四代と源義経主従の追善、先祖代々と東日本大震災物故者の供養のために送り火をたくもので、一般社団法人平泉観光協会が主催で毎年行われています。8月9日に駒形峰で行われた火床作りには、中学2年生とPTA、NPO法人みんなどつくる平泉、ボランティアら約100人が参加して、64基の火床を完成させました。行事当日となる16日には、中尊寺東物見台で戦没者の追善、先祖代々精霊供養のため法要が営まれました。その後、中尊寺本堂にある「不滅の法灯」から火種を分火。消防団によって駒形峰まで運ばれた火種は、地元の第7、8、9分団で構成される消防団点火隊に引き継がれました。午後8時に火床への点火が始まると、赤々と燃える「大」の文字が駒形峰の山肌から徐々に姿を見せました。今年「平泉の文化遺産」が世界文化遺産登録10周年を迎えた記念と新型コロナウイルス感染症の終息を願い、約700発の花火が打ち上げられ行事に花を添えました。



①手渡しでまきなどの材料を火床の設置箇所へ運ぶ参加者たち／②運んだまきなどを組み上げて火床を作る／③中尊寺の東物見台で営まれた大文字送り火の献供法要／④「不滅の法灯」より分化された火種を消防団長が駒形峰へ運び消防団点火隊へ引き継ぎ